

近事研

近畿 ねっとわーく

第52号

2013. 8. 6

～ 編集・発行 ～

近畿公立小中学校事務職員研究会

会長 西畑ひろみ

所在地 香芝市立三和小学校

奈良県香芝市良福寺665-2

0745-76-5260

<http://www.kinjiken.jp/>

平成25年度 単位研究会 事業計画

京都市立学校事務研究会

本研究会は目指す学校事務職員像を明確にし、各部局・支部が連携しながら研究会活動を進めていきます。

目指す学校事務職員像

学校教育目標や学校経営ビジョンの実現のため、開かれた学校づくりに学校事務職員の専門性を活かし学校経営に参画していく。

子どもたちの育ちや学びが豊かなものとなるよう学校の経営力や教育力向上に必要な学校事務職員の役割を担う。

学校教育を推進していく行政職としての役割や地域連携の推進、学校や地域全体を見渡して「学校内外の情報」をマネジメントし、戦略的に学校事務を展開していく。

1 活動方針

- ① 学校事務職員の存在意義を明確にする研究
- ② 学校事務の統合とシステム化の研究
- ③ 学校事務職員の資質向上に向けた取組の推進



2 各部局方針

(1) 研究部

私たち学校事務職員は行政職としての専門性を活かし、学校経営の企画段階から主体的にかかわることが重要です。そこに学校事務職員としての存在理由があるのではと考え「学校にいてこそできる、これからの学校事務職員の役割とは何か」を研究していきます。

(2) 研修部

行政職としての専門性を活かして学校財務から学校経営に主体的に参画する学校事務職員を目指し、学校に必要な存在としての力量を高める研修の充実を図ります。学校の教育力向上のため学校事務職員の仕事の幅を広げることを目指すとともに、多様化・複雑化してきている事務処理を適正で敏速に処理ができるよう体系化します。

(3) 事務局

庶務的事項・事業的事項・広報的事項・財務的事項についての事業を円滑に行うための活動をします。充実した研究会活動を推進するため、各部や各支部等の連絡・調整を図ります。また、関係機関や他府県の研究団体等との連携を図り、会員に情報提供できるよう広報活動の充実に努めます。

3 研究大会の実施

平成25年度 京都市立学校事務研究大会の開催

期日 平成25年12月13日(金) 場所 京都市総合教育センター

大阪府公立学校事務研究会

1 基本研究

現在、府内各市町村において学校事務の共同実施が推進されています。その組織形態は各市町村の学校教育の特色を取り入れたさまざまなものとなっています。そのような状況のなか、今年度は、府事研において今まで研究をすすめてきた「学校事務職員の組織化」についての研究成果を基盤に、「大阪の共同実施」についての研究・考察をすすめていきます。

2 研修について

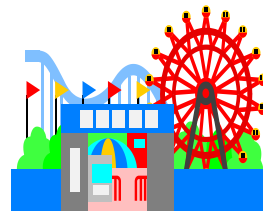
会員の資質向上及び学校教育の発展に寄与するための人材育成を目的に、さまざまな形態での研修を企画、実施します。また、学校事務の確立の観点から、あるべき体系的研修制度の研究を行います。

3 第22回研究大会の開催

私たち学校事務職員や学校を取り巻く課題に対応するための研鑽を目的とした記念講演、加盟研究会相互の連携、交流と加盟研究会研究活動の活性化を目的とした地区別ローテーションによる実践報告、役員会による研究発表を軸に、研究大会を開催します。近畿各地から多数の参加をお待ちします。

- (1) 開催日 平成25年11月8日(金)
- (2) 会場 エルおおさか(大阪府立労働センター)
- (3) 内容

- ① 記念講演 跡見学園女子大学 マネジメント学部准教授 鴈 咲子 様
- ② 研究発表1 大阪府公立学校事務研究会 役員会
- ③ 研究発表2 大阪府三島地区合同プロジェクト
大阪府公立学校事務研究会 Web ページ <http://osaka-fujiken.jp/>



奈良県公立小中学校事務研究会

研究主題「これからの学校経営を担う学校事務の探求」

めまぐるしく変化する社会情勢に呼応して学校の質にも変化が求められています。

私たち学校事務職員を取り巻く状況もここ数年の間で、各市町村でグループワーキング(奈良県版「学校事務の共同実施」)の本格実施・試行が進み、電子申請システム、総務事務システムの導入、そして、この先何年間での世代交代と、激変していきます。

平成25年度より「地域と共にある学校づくり」をめざして、学校・家庭、地域の参画・協働を通して地域教育力の向上を図る取り組みが始まります。「家庭・地域との連携・協力」から「家庭・地域の参画と協働」へと新たなステージへすすみます。学校事務職員として何ができるか、何をすべきか考えていかなければなりません。

今の状況だからこそ、経験豊かな世代の知恵・知識を若い世代に引き継ぎ、学校事務の質を高め、力量を身につけ、学校経営の一翼を担っていくために、各市町村で実施されているグループワーキング等で近隣校との学校間連携をさらに密にしていくことが必要と考えています。

県事研では、支部を超えて情報交換等できるよう事務研究会のネットワーク力の強化に努めていきます。そこで、研究主題「これからの学校経営を担う学校事務の探求」に迫るため、次の3点を具体的目標と定め、様々な事業を計画・実施していきます。

事務部組織の確立

学校事務の向上

地域連携推進への参画

研究会の活動としては、支部活動の充実・交流と専門部活動の充実を活動の柱として、2回の研修会、新規採用事務職員フォローアップ、校長会・教頭会・事務研究会合同会議等を計画しています。また、第40回研究大会を平成25年12月13日、奈良県立教育研究所に於いて行います。



神戸市立小中学校事務職員研究会

神戸市立小中学校事務職員研究会は、「神戸市立小学校事務研究会」と「神戸市立中学校事務職員会」で構成されており、日常の活動は個々に行っています。

【神戸市立小学校事務研究会】

研究会活動をさらに活性化し、そこで得られた多くの成果を共有して学校事務の適正化と効率化を目指します。また、会員のニーズにあった研修を企画し、事務力の向上を図ります。

今年度は、準公費会計システムや総務事務システム・人事給与システムが導入されますが、これらの新たな事務にどのように対応していけばよいのか、神小事研としても関わり方を考えていきます。区会活動を中心として事務職員間の連携を深め、すべての事務職員が不安なく領域を広げることができるようにサポートするとともに、会員一人一人の事務力を高める実践を支援していきたいと考えます。そして、財務・情報を学校事務職員の中核的業務に位置づけ、学校のマネジメントの中心を担うべく、さらにマネジメント能力を高める研究・研修活動を推進します。

1月28日(火)には、神戸市総合教育センターで研究大会を開催し、研究発表と討議を行います。

(神小事研ホームページ <http://www2.kobe-c.ed.jp/jimur-es/>)

【神戸市立中学校事務職員会】

昨年、会が危機的状況であるとお伝えし、いろいろとご心配をおかけしました。今年度は準公費会計システムや総務事務システム・人事給与システムの導入など、めまぐるしく変化する状況に対応すべく、区会を中心とした研修・情報交換等を行います。



滋賀県公立学校事務研究協議会

1 滋事研研究大会について

第42回研究大会(湖西ブロック主管)は、平成25年12月13日(金)に大津市ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター を会場に開催します。

2 滋事研特別委員会の設置について(滋賀県学校事務グランドデザイン策定委員会)

本会の活動指針となる「グランドデザイン」を策定するために、滋事研会則第17条の規定に基づき特別委員会を設置し活動を進めます。

3 専門部・事務局活動について

(1) 研究部

「新しい学校事務の機能を探る2～事務職員から提案する学校間連携・地域連携とは～」のテーマで、これからの学校事務・学校事務職員のあり方を求めて、「連携」をキーワードに研究を進めています。学校経営への参画をより高めるための学校間連携・地域連携業務へと学校事務の機能を展開していくために必要なものは何かについて考えていきます。

(2) 研修部

子どもたちの豊かな育ちを支援するために、会員がキャリアに応じた役割を認識でき、日々の実践やキャリア形成につながるような研修を実施し、総合教育センター研修と合わせて体系させたものになるよう努めます。

(3) 広報部

広報紙「さざ波」を年間2回発行し、滋事研の Web を定期的に更新していきます。「滋事研の Web (<http://www.ex.biwa.ne.jp/~shijiken/>)」

滋事研の活動や会員による実践報告、学校事務に関する様々な情報を提供していく予定です。また、ホームページを活用しタイムリーな情報の提供に努めます。

(4) 事務局

滋事研 web に掲載している「学校事務ハンドブック」の内容更新に取り組むとともに、今年度は項目等を見直しながら更に記載内容の充実を図っていきます。

「要覧しが」「会員名簿」「ダイアリー2014」の編集・発行を行います。また、事務職員の実態を把握するため、会員調査を行います。



平成24・25年度の近事研役員のみなさんです。どうぞよろしくお願ひします。

(51号でお知らせしましたが、メンバーの追加・変更のため再度掲載しています)

調査研究部

役職	名前
	所属研究会
部長	田中 一吉 大阪府公立学校事務研究会
	大橋 真依 神戸市立小中学校事務職員研究会
	未定 神戸市立小中学校事務職員研究会
	西村 留衣 大阪府公立学校事務研究会
	直井 義行 大阪府公立学校事務研究会
	仲原 加奈子 奈良県公立小中学校事務研究会
	藪野 麻利 奈良県公立小中学校事務研究会
	安江 美希 滋賀県公立小中学校事務研究協議会
	塚本 篤史 滋賀県公立小中学校事務研究協議会
	小泉 若菜 京都市立学校事務研究会
	宮崎 桐子 京都市立学校事務研究会

第12回研究大会(神戸大会)実行委員

役職	名前
	所属研究会
実行 委員長	大西 好子 神戸市立小中学校事務職員研究会
	副実行 委員長
事務局長	角石 秋子 神戸市立小中学校事務職員研究会
	経理係
庶務係	山口 恵美子 神戸市立小中学校事務職員研究会
	会場係
運営・ 進行係	藤後 華生 大阪府公立学校事務研究会
	資料係
広報・ 記録係	片岡 和美 滋賀県公立小中学校事務研究協議会
	受付・ 接待係
宿泊・ 交流係	平野 正行 神戸市立小中学校事務職員研究会

サマーフォーラムの案内

日時：平成25年8月20（火）

14：00～

場所：京都タワーホテル

八間の間

講師：(株)ワークライフバランス

コンサルタント

風間 正彦氏

演題：「ワーク・ライフバランス
と実現法」

第12回

近畿地区公立小中学校事務研究大会

神戸大会

期 日：平成26年8月19日（火）

場 所：神戸新聞松方ホール

テーマ：みなとまち神戸から拓く学校事務

～子どもたちの未来のために～

来年の夏は神戸でお会いしましょう♪